

かなざきひさの町政報告

(金崎ひさ)

H 13. 11. 20

カット 三留正子

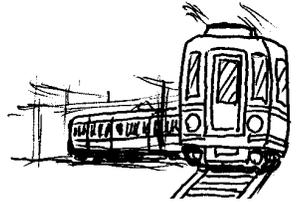
かなざきひさを応援する会・会報 15 号 発行責任者 伏見 小枝

葉山町議会第 3 回定例会が開催されました。 期日平成 13 年 9 月 18 日～10 月 23 日

○JR 逗子駅にエレベーター又はエスカレーターの設置を求める陳情が 7,000 名の署名を添えて提出されました。 ご協力頂きありがとうございました。

総務常任委員会で審査をすることとなり、もう少し調査をしたいという理由で、継続審査となっております。次回の委員会は 11 月 21 日午前 10:00 より行われます。傍聴して下さい。尚、下り電車の 1 番線到着の便を増やすことを町民の方と連名でかなざきひさが JR に要望しておりますが、逗子駅長のご尽力により、12 月 1 日からのダイヤ改正で 1 便増え、5 便となりました。今後もこの要望は続けてまいります。

下り電車の 1 番線到着時間	平日	12:11	12:34	13:28	15:56	17:13
	土・休日	10:31	14:26	15:20		



○平成 12 年度決算の審査が行われました。

- 平成 12 年度は介護保険の始まりの年で、新たに介護保険特別会計が設置されています。



歳入総額 10 億 3,600 万円

歳出総額 9 億 8,500 万円

1 号保険者からの介護保険料	5,600 万円
2 号保険者からの介護保険料	2 億 7,600 万円
国の補助	2 億 3,300 万円
県の補助	1 億 1,300 万円
町税から	1 億 9,200 万円
介護保険円滑導入基金	1 億 6,600 万円

- 葉山町の一般会計は町税が -3.3% と落ち込み、歳入全般にわたっては、3 億 5,200 万円の減額でした。人件費などを削減し、町民福祉向上のため、重度障害者タクシー券交付事業などが新規事業として行われました。

決算の認定に賛成し、現在 5 世帯いらっしゃいます視覚障害者の方々へは、町発行の全戸配布の冊子は全て、テープに録音して配布すべきと指摘いたしました。



○かなざきひさの一般質問

(1) 重度障害者タクシー券交付事業について

身体障害者 3 級の方達も利用できる事業にするために質問にとり上げました。

質問と提案	理事者側の答弁
14 年度の見直しについて。	他の施策との総合的視野に立つと、おおむね満足できる事業と思う。(町長)
最も必要としているのは、身障手帳 3 級の方々だ。	新たな対応を考える場合、将来的予算展望も必要。(町長)
身障手帳 3 級の方の人数は。	95 名。(福祉環境部長)
身障手帳 3 級の方々を対象にすることを考えたか。	他市町村が重度障害者(1 級・2 級)対象なので、それにならった。(福祉環境部長)
本当に必要な方達のための事業にするには、葉山が範を示すべきではないか。	14 年度以降、予算措置を含み検討を加える。(町長)

かなざきひさの考え 12 年度は 362 名を対象として、314 万 3,000 円の予算額でしたが、決算は 148 名利用で必要額は 72 万円でした。それを踏まえ、13 年度は 160 名を対象に、予算が 240 万円に減額されました。利用者 148 名+3 級手帳所持者 95 名=243 名なので、362 名を対象としていた事業を継続すれば、充分手厚い事業となったはずである。本当に必要なところに、必要な措置を行うことをモットーに今後も実現にむけて、この提案を続けます。

(2) 介護保険について

質問と提案	理事者側の答弁
痴呆判定の不備について。	2次判定で訪問調査員を派遣、事情を聴取し、1次判定の是正を行う。 (町長)
町独自の取り組みとしては。	訪問調査員の主観がウエイトを占めるので、外部委託から内部職員に切り換えた。 (町長)
主観が入るからこそ、基準を作って点数チェックにするべきではないか。	今後の研究課題である。 (福祉環境部長)
判定に対する苦情は。	低いという意見がある。 (福祉環境部長)
判定をゆるやかにすべきだ。	国の基準に基いて、公平な認定を行っている。 (福祉環境部長)
高齢者の介護保険料が10月から全額徴収になったが、低所得者に対する対応は。	当事者と相談して対応を考える。 (福祉環境部長)
かなざきひさの考え 国の基準では、徘徊など問題行動を持った元気な痴呆高齢者は、身体障害のある方に比べて、低い判定になっている。元気な痴呆高齢者の介護は大変苦勞が多く、その実態を充分把握し、厳しすぎる認定を行うよりも、比較的余裕のある認定をして、必要とする色々なサービスを受けられるようにし、介護の苦勞を少しでも和らげる配慮が大切である。	

(3) ごみ問題について

質問と提案	理事者側の答弁
廃油収集について。	木古庭会館・鹿島研修所・エコーハイツで試験的に行っている。 (福祉環境部長)
全町で行う為の見通しは。	人員の問題があり、今後の課題である。(福祉環境部長)
紙の分別収集についての準備状況は。	今年度中に町民に周知し14年4月1日から新聞紙以外の紙も分別して収集し、資源化する。(福祉環境部長)
スーパーマーケットに対する過剰包装抑制の依頼文は。	8月に出した。 (町長)
改善されるまで、何度も要請を続けて欲しい。	消費者と行政が協働で運動を起す必要がある。 (町長)
大型ゴミの有料化について。	2年前から検討しており、最終段階に入っているので、いずれ決断する。 (町長)
ゴミ袋の有料化について。	町民の負担を考えると、慎重に対応したい。 (町長)
かなざきひさの考え ゴミ処理費用が1億1000万円かかっているにも拘わらず、収益は有料事業者からのゴミ処理手数料631万円、資源ゴミとしてのアルミ缶回収で105万円、牛乳パック13,000円のみである。葉山町のゴミ袋販売と大型ゴミの有料化等で、少しでも収益を上げる方法を講じる必要がある。	



台所から出る汚れた油、あなたはどのようにしていますか？

葉山町では試験的に3ヶ所で集め学校給食の廃油とともに、年間75,000円の手数料で、業者に引き取ってもらっています。

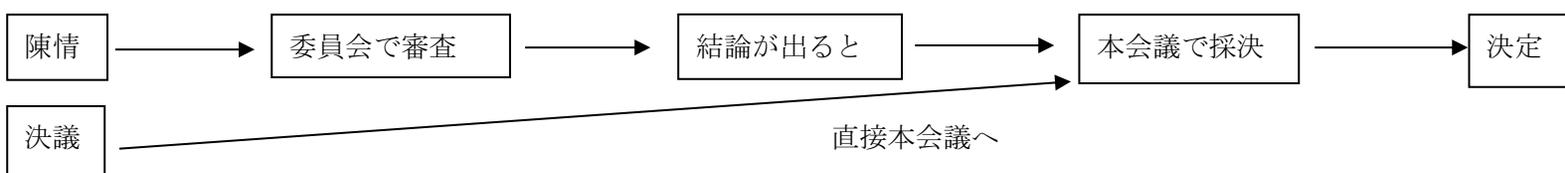
川崎市にある精神障害者作業所で廃食油からせっけんを作る仕事をしていますが、ここでは廃食油を必要としています。油を無料で引き取りに来てくれる代わりに、せっけんを利用してあげなければなりません。興味のある方、ご連絡下さい。



『かざらず かくさず ごまかさず』

町立長柄小学校敷地内の携帯電話用中継アンテナの撤去を求める決議が出されました。

同じ内容の陳情がすでに町民から出されており、現在、教育福祉常任委員会で審査中です。委員会で、趣旨了承として町長に善処するよう要望書を出したいと意見調整が行われておりましたが、それに賛同しなかった議員から、同じ内容の決議が出されたのです。このことが、かなざきひさにはどうしても納得いきませんので、この採決には参加することが出来ませんでした。教育福祉常任委員会で一日も早く陳情に対する結論が出るのを期待しています。



ご意見、ご要望など下記にご連絡下さい。

発行者 かなざきひさを応援する会 会長 伏見小枝 発行所「事務局」〒240-0115 上山口1878-9
 TEL&FAX 78-7961 携帯 090-407-62425 E-Mail kanazakihi@aol.com